



立志

令和7年12月22日（月）発行
 学校便り第16号
 南城市立玉城中学校
 文責 校長



学校教育目標：「自ら学び自ら考え」「心豊かに実践する」「たくましい生徒」の育成

生徒会役員選挙

12月10日に生徒会役員選挙が体育館で行われました。投票に先立って立候補者の選挙演説と推薦人演説が行われました。どの候補者も「玉中を良くしたい」というやる気を感じる演説でした。演説の後、選挙管理委員の立ち会いの下、投票が行われました。選挙の結果は下記のとおりです。来年1月には現生徒会役員と新生徒会役員との引継ぎ式も予定されています。新生徒会役員の皆さん、玉城中学校の新しいリーダーとして頑張ってください。みんなで玉城中学校の良い校風をつくっていきましょう。

選挙結果
 会長：中本 敦貴
 副会長：安谷屋 陽菜
 堀内 綾音
 書記：國吉 聖
 當山 琉仁



立ち会い演説会

投票用紙をもらって 候補者の名前を書いて

投票しました

性教育講演会

12月3日に小学校教諭の宮城里沙さんを講師に迎え、性教育の講演会を行いました。この講演会は12月の世界エイズデーに関連した取り組みで、今年度は、性的マイノリティーについての講演を実施しました。講師の自らの幼少期から現在までの体験を通したお話に生徒は集中して聴き入っていました。生徒からは「自分の周りにも自分の性について悩んでいる人がいるかもしれないから、言葉には気をつけたい」「性別は他人が決めつけてはいけない」などの感想が寄せられ、性について深く考えさせられた事と思います。講師へのお礼の言葉を述べた2年生の知念さんは、あいさつの中で、自分にできることは「悩みを抱える人の話を聞いてあげること」、そして「その人の心に寄り添える人になりたい」と語っていました。多様性の尊重や個々の生き方、言葉の持つ影響力や思いやり等、様々な学びを得る機会となりました。



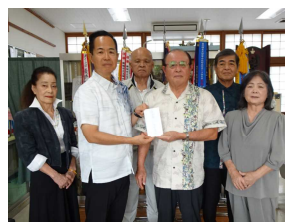
音楽鑑賞会

12月16日、17日、18日の3日間にわたって2年生を対象に音楽鑑賞会を実施しました。これは、南城市文化センターの芸術家派遣事業の一環として行われたものです。今回の事業では、大藪祐歌さん（ピアノ）、松山裕香子さん（ヴァイオリン）、上原玲未さん（チェロ）の3名の音楽家の皆さんが来校して演奏を披露しました。演奏の迫力を間近で体感することができ、生徒達は音楽の持つ力の素晴らしさに大きな感動を得たようです。



ご寄付をいただきました

玉城中学校18期生の皆様から本校に13万5千円のご寄付をいただきました。11月26日に中本進さん、安次富正子さん、大城健造さん、富山隆子さんの5名が18期生の代表として本校を訪れ、18期生同期会の余剰金を寄付していただきました。5名の皆様から本校への想いを聞き、卒業生の皆様の母校への愛と地域の子供達を想う心を感じました。校長として本校の教育への責任を改めて強く感じています。いただいた寄付金は本校の教育活動に有効活用したいと思っております。ありがとうございました。



市教育長表敬訪問

1年間の生徒の活動の報告と、感謝の意を込めて12月15日に南城市教育委員会への表敬訪問を行いました。

表敬訪問の内容は以下の通りです。

地区駅伝競走大会	男子	優勝（17年ぶり）
地区夏季軟式野球大会		優勝（18年ぶり）
地区夏季ソフトテニス大会	男子団体	優勝（4連覇）
	男子個人	優勝
知花杯県ソフトテニス大会	男子個人	優勝
當山杯県ソフトテニス大会	男子団体	優勝（九州派遣）
名嘉杯県ソフトテニス大会	男子個人	ベスト4（九州派遣）
		ベスト8（九州派遣）
	女子個人	ベスト8（九州派遣）
地区新人ソフトテニス大会	男子団体	優勝
	女子個人	優勝



生徒達は優勝旗を手に晴れがましい表情で南城市役所を訪問しました。教育長から激励の言葉をいただいた生徒達は、これからも学校生活を頑張ること、支えてくれる人達への感謝等、それぞれの想

いを新たにしました。今後も子どもたちの良さを伸ばす、楽しい学校づくりを推進していきます。

保護者の皆様へ～冬休みに向けて～

もうすぐ2学期が終わります。早いもので今年もあとわずかとなりました。保護者及び地域の皆様の日頃からの本校教育活動へのご協力に感謝いたします。お陰様で子どもたちは多くの大人達に見守られながら、すくすくと成長しています。冬休み中は、子どもたちが事件や事故に巻き込まれないよう、保護者、地域の皆様のご協力をお願いします。また、休み中は子どもの生活リズムが乱れがちになります。生活リズムを整え、3学期の学校生活に備えるためにも、早寝・早起き、家族の会話、家庭での学習、家庭でのルールづくり（帰宅時間やスマホの使用等）等について、ご家庭での取り組みをお願いいたします。以下に沖縄県教育委員会が作成した「家庭学習の手引き」より内容の一部を掲載します。

沖縄県教育委員会作成「家庭学習の手引き」より

保護者の皆様へ ～「確かな学力」の土台は、基本的な生活習慣の確立としつけ～

教育の原点は「家庭」にあります。子どもの教育は家庭から始まり、子どもたちは、家族との温かい関わりや体験を通して多くのことを学び、たくましく成長します。ところが最近、～中略～子どもたちの様々な課題が指摘され、家庭の学習面でも「学ぶ習慣は身につけているのか?」「学習時間は確保できているのか?」などと、問われています。私たちは、今こそ学校と家庭が一致協力して、子どもたちに健康な心身と道徳性を育て、「確かな学力」を身に付けさせなければならないと考えます。

～前略～家庭学習の習慣化を図るには、「早寝早起きをする」「挨拶をする」「家事を分担する」などの基本的な生活習慣の確立としつけが大切であり、まず家庭で取り組まなければならないと考えています。私たちは、家庭における基本的な生活習慣の確立としつけを土台に、豊かな自然体験や社会体験を通して、子どもたちに、学ぶことの意味や楽しさ、人と関わることの素晴らしさに気づかせ、自分に自信と誇りをもってほしいと願っております。

「主体的に学習に取り組む生徒を目指して」と題して、本校作成の資料を学校LINEで10月に配信しました。生徒の現状や家庭へのお願い等について記載してありますので、ご確認をお願いします。また、本校では市から提供されている1人1台端末を活用して取り組める学習用教材（講義動画や確認テスト）を導入しています。ご家庭でも使用できますので、家庭学習にぜひご活用下さい。学習用教材の内容を以下に掲載します。本校ホームページにも「家庭学習支援サービスのご案内」として、教材に関する資料や紹介動画を掲載していますのでご確認ください。子どもの「確かな学力」の定着に向けて、家庭学習の時間の設定など、家庭での約束やルールづくりの取組みのご協力をお願いします。学校と家庭で協力して子どもたちの幸せな未来を築いていきましょう。

以下に本校が導入している、学習用教材の内容を紹介します。ご家庭での積極的な活用をお願いします。

1人1台端末（タブレット端末）を活用した学習用教材の内容

講義動画

わかりやすい講義動画で
「わからない」が「わかる」に



- ✓ 厳選した実力派講師陣による、分かりやすい授業動画
- ✓ 問題解法だけでなく、概念理解から丁寧に説明

確認テスト

講義動画と連動した確認テストで
「わかる」を「できる」・「得意」に



- ✓ 講義動画と連動した問題で知識を定着
- ✓ 自動採点されるため、児童生徒のペースで取り組める

テキスト

書き込みながら学べるテキスト併用で
学習効率をアップ



- ✓ 講義動画と連動しているため、書き込みながら学習できる
- ✓ PDF形式で無料ダウンロード、印刷もできる

※冊子化したテキストは有料オプション

受検対策・資格対策

都道府県別受験対策講座や資格対策講座で
自主学習にも活用可能



- ✓ 都道府県別の入試傾向に合わせた演習講座で、公立高校受験対策にも
- ✓ 英検®2級～3級の対策講座で、動画を見ながら演習できる

自分のレベルに合わせて学習できる

小1から大学受験まで、実際の学年に関わらず、全ての講義動画と確認テストを利用できます。
苦手科目は学び直し、得意科目は先取するなど、自分の理解度に合った学習を実現できます。

